



小学校の学習は、社会人として将来自立するための基礎となるものです。とくに「読む力」「書く力」「聞く力」「話す力」「考える力」「表現する力」「計算する力」「応用する力」などは、欠かすことのできない「生きるための力」です。小学校では、基礎学力を高める努力をしていますが、ご家庭と協力することにより、さらにその力が何倍にも高められます。よりよい家庭学習の習慣化に向けて、この手引きをお子様の学力向上にお役立てください。

1 家庭での学習を習慣化しよう

◎家庭学習のねらい

- ☆学習の習慣を身に付ける
- ☆基礎学力を確実に身に付ける
- ☆根気強く取り組む態度を身に付ける



◎学習時間のめやす (学年×10+10分)

- 1学年・・・20分以上 2学年・・・30分以上
- 3学年・・・40分以上 4学年・・・50分以上
- 5学年・・・60分以上 6学年・・・70分以上

◎学習内容

○必ずやる内容 (学期中に取り組む内容)

- 1学年・・・漢字・計算ドリル2回 (自由学習)
- 2学年・・・漢字・計算ドリル2回 (自由学習)
- 3学年・・・漢字・計算ドリル2回 (自由学習)
- 4学年・・・漢字・計算ドリル2回 (自由学習)
- ※ 4年生は自由学習に必ず取り組む移行期間
- 5学年・・・漢字・計算ドリル1回と自由学習
- 6学年・・・漢字・計算ドリル1回と自由学習
- ※音読は全学年
- ※英会話は3学年から6学年

○自由学習の内容

児童用「家庭学習のてびき」(各学年)にある自由学習メニューを参考にしよう。

◎ 学習の約束

- ☆ 決まった場所で
- ☆ 決まった時刻に
- ☆ よい姿勢で
- ☆ 机の上を片付けて
- ☆ テレビや音楽、動画などを消して静かに



2 自由学習について

《 1学年・2学年 》

習慣づけの1年生・習慣が定着しはじめる2年生

【国語】

- ・鉛筆を正しく持って教科書を丁寧に視写する。
- ・日記を書く。
- ・ひらがな、カタカナの練習をする。
- ・言葉集め
- ・助詞「てにをは」を適切に使い分けて文章を書く。

【算数】

- ・教科書の問題を繰り返し解く。
- ・ドリルやテストで間違った問題を解く。
- ・用具が正しく使えるよう練習する。
(ものさし、三角定規)

【生活科】

- ・生き物を観察する。
- ・季節の変化を観察する。
- ・家族のために、家の手伝いをする。



《 3学年・4学年 》

新しいことを学ぶ3年生・「9歳の壁」を破る4年生

【国語】

- ・教科書に出てきた言葉の意味調べをする。
- ・教科書を視写する。
- ・ローマ字の練習 (下にひらがなを書く。)
- ・四字熟語、ことわざ、慣用句の意味や使い方を調べたり、それらを使った短文を考えたりする。
- ・新聞記事を切り抜き、それに対する自分の考えや意見を書く。
- ・下学年の漢字練習や筆順の確認をする。

【算数】

- ・毎日の授業の復習
- ・教科書の練習問題を解く。
- ・ドリルやテストで間違った問題を解く。
- ・用具が正しく使えるよう練習する。
(ものさし、三角定規、コンパス、分度器)
- ・下学年で学習した内容で苦手な分野を復習する。

【社会】

- ・教科書をよく読み短い文や絵、図にまとめる。
- ・難しい言葉や社会科の用語の意味を調べてまとめる。
- ・地図記号を覚える。
- ・47都道府県の位置と名前を覚える。
- ・都道府県の特産物を覚える。
- ・地図帳を活用する。

【理科】

- ・授業内容を復習する。
- ・授業で行った実験のポイントをまとめる。
- ・実験器具の使い方をまとめる。
- ・下学年で学習したことを、もう一度まとめたり、問題を解いたりする。
- ・学習内容の中で興味をもった理科学的な事柄を調べノットにまとめる。



《 5学年・6学年 》

学力の差がつく5年生・進学に希望をもたせる6年生

【国語】

- ・教科書に出てきた言葉の意味調べをする。
- ・教科書を視写する。
- ・ローマ字で日記を書く。(下にひらがなを書く。)
- ・四字熟語、ことわざ、慣用句の意味や使い方を調べたり、それらを使った短文を考えたりする。
- ・新聞記事を切り抜き、自分の考えや意見を書く。
- ・下学年の漢字練習や筆順の確認をする。
- ・古文を暗唱する。

【算数】

- ・毎日の授業の復習
- ・教科書の練習問題を解く。
- ・ドリルやテストで間違った問題を解く。
- ・用具が正しく使えるよう練習する。
(ものさし、三角定規、コンパス、分度器)
- ・下学年で学習した内容で苦手な分野を復習する。

【社会】

- ・教科書をよく読み短い文や絵、図にまとめる。
- ・難しい言葉や社会科の用語の意味を調べてまとめる。
- ・日本の産業について調べる。
- ・日本の山や川や平野の名前など地理的な内容を覚える。
- ・歴史上の人物や出来事について調べる。
- ・世界の国々について調べる。

【理科】

- ・授業内容を復習する。
- ・授業で行った実験のポイントをまとめる。
- ・実験器具の名前や使い方をまとめる。
- ・下学年で学習したことを、もう一度まとめたり、問題を解いたりする。
- ・学習内容の中で興味をもった理科学的な事柄を調べノットにまとめる。

【英語】

- ・教科書に出てきた単語や文章を英語のノートに写す。
- ・声に出して教科書を読む。

学力向上は、家庭学習の習慣化から

生活の中で、見えない学力をつけよう

- ◆ 読書は「見えない学力」を高めるので、進んで本を読もう。
- ◆ 新聞を読んで感想を伝えよう。
- ◆ 国語辞典や漢字辞典、その他の辞典類を身近に置いて調べよう。
- ◆ 自然や生き物に触れ合い、詳しく観察しよう。
- ◆ ニュース番組を親子で見ながら話し合おう。
- ◆ 決まった家の手伝いを、進んでやろう。
- ◆ 日本地図・世界地図・地球儀などを身近に置いて調べよう。
- ◆ タブレットを活用した学習をやろう。